

## 事業概況



# Ha Tay Pharmaceutical Joint Stock Company

Ha Tay Pharmaceutical Joint Stock Company

代表取締役社長

レ・スアン・タン



Ha Tay Pharmaceutical Joint Stock Company (Hataphar社)は、60年以上の歴史を持ち、ベトナムにおける信頼性の高いトップ製薬企業の一つです。当社の事業は、研究・開発・製造から販売・流通に至るまで医薬品業界のバリューチェーン全体を網羅し、医薬品および健康補助食品を提供しています。

当社はWHO GMP基準を満たす製造工場を有し、最新の生産ラインと多様な製品群を通じて、ベトナム国内市場の多様なニーズに応えるとともに、輸出も視野に入れた事業を展開しています。

### Hataphar社の成長戦略

#### 1. 国際基準に準拠した製造体制の強化

PIC/S GMPなどの国際基準に準拠した製造工場の整備および生産ラインの拡張に向けた継続的な投資を行います。

#### 2. 専門治療領域における研究開発の推進

特に専門性の高い治療領域に焦点を当て、医薬品の研究開発を強化し、2030年までに、ベトナムで初めてブランド医薬品を製造する製薬企業となることを目指します。

#### 3. 販売ネットワークの拡充と医療機関との連携強化

病院、薬局などの医療機関との連携を一層強化し、販売ネットワークを拡大します。

#### 4. DX(デジタルトランスフォーメーション)による経営革新

また、事業規模の拡大や新製品の研究開発力の強化に取り組む一方で、全国の病院、薬局、販売パートナーとの連携も積極的に推進しています。当社は、「ベトナムで包括的なヘルスケアソリューションを提供する先進企業となること」を目指しています。

あすか製薬ホールディングスグループの一員となったことにより、当社は、あすか製薬が有する先端技術、厳格な品質管理体制、優れた研究開発能力、そしてグローバルなネットワークという強みを最大限に活用し、実質的なシナジーを生み出しています。

このシナジーにより、イノベーションの加速、製品基準のさらなる向上、専門治療領域における製品ラインナップの拡充が実現可能となり、ベトナムおよび周辺国市場における競争力とプレゼンスの強化につなげています。

経営および事業活動においてDXを推進し、業務効率と市場での競争力を向上させます。2040年までに「ベトナムで売上No.1の製薬企業」となり、東南アジアでも広く認知される企業を目指します。

当社は、あすか製薬ホールディングスグループとして、持続可能な成長を実現し、ベトナムの人々の健康向上に貢献し続けることを約束します。

## 医薬品入札制度と新工場稼働に向けた取り組み

ベトナム政府は、公的医療機関向けの医薬品供給に入札制度を導入しています。入札は、医薬品製造工場の製造・品質管理レベルや製造方法の構築レベルに応じて1～5のカテゴリーに分類され、PIC/S GMPに準拠した製造工場生産された医薬品や、日本基準で確立した製造法を移管した製品は、高価格帯での入札が可能な高カテゴリーに分類されます。このため、PIC/S GMPに準拠した生産体制を確立し、一定の品質基準を満たすことが入札市場における販売拡大の鍵となります。

当社とHataphar社は、入札市場における収益拡大を目指し、共同プロジェクトとしてPIC/S GMPに準拠した新工場の建設を推進してきました。2023年6月に建築工事が完了し、その後、WHO GMP(主に新興国において

用いられるWHOが定めた最低限の製造管理基準)の承認を経て、2024年8月にはベトナム当局より医薬品製造許可を取得しました。現在は、稼働に向けた最終ステップであるPIC/S GMPの承認取得に向けた対応をはじめ、当社製品の製造技術移転を進めており、2026年からの商用生産開始を見込んでいます。

将来的には、ベトナム国内にとどまらず、アジア全体への医薬品供給を担う製造拠点となることを目指しています。



Hataphar社 新工場